

2022 年 1 月 14 日

各 位

株式会社 北日本銀行

きたぎん SDGs 経営サポートによる「SDGs 宣言」策定支援について
～株式会社高福組～

株式会社北日本銀行（頭取 石塚恭路）は、取引先企業さまの SDGs への取り組みを評価分析し、SDGs 経営を支援する「きたぎん SDGs 経営サポート」を取り扱っております。この度、本サービスのうち Basic（基本版）を通じて、株式会社高福組様（代表取締役社長 上野靖仁）が SDGs 宣言を策定されましたので、下記の通りお知らせいたします。

今後とも当行は、取引先企業さまの SDGs の取り組みを支援し、持続的な地域社会の実現に貢献してまいります。

記

1. 会社概要

会 社 名	株式会社高福組
所 在 地	〒028-7303 岩手県八幡平市柏台 1 丁目 1 番 1 号
代 表 者	代表取締役社長 上野靖仁
業 種	土木・建築工事業

2. 重点項目



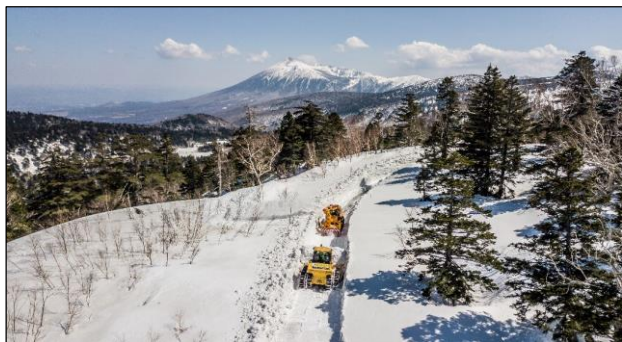
3. きたぎん SDGs 経営サポートについて

取引先企業さまの SDGs（Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標）への取り組みを促進するため、取引先企業さまの SDGs の取り組み状況を確認し、優先課題を決定した上で、目標設定を行うこと（Basic：基本版）、また、サプライチェーン分析による事業活動の流れと SDGs 貢献度を分析し、未来志向の目標設定（Progress：発展版）をお手伝い致します。

以 上

[本件に関するお問い合わせ先]

営業統括部（担当：加藤）
TEL：070-8690-4437



株式会社高福組

代表取締役社長 上野 靖仁

(所在地：岩手県八幡平市)



当社について

当社は大正10年の創業以来、100年を超える歴史の中で、常に堅実経営を心掛け、八幡平市を拠点に総合工事業者として事業をしております。土木・建築工事など専門性と独自性を高め、企業としての総合力をさらに向上させることで、多様化するニーズに対応する体制を構築してきました。

これからも当社は、郷土愛を基本理念とし、皆様の住みやすい環境を作るお手伝いをするとともに、次世代へと受け継がれていく地域の発展の一端を担う企業を目指します。

現状のSDGsに対するマテリアリティ（重要課題）

大項目	マテリアリティ（重要課題）
環境の保全	再生可能エネルギーの活用、廃棄物の3Rの推進、製品における資源使用量削減
従業員の働きがい	休暇の取得奨励、子育てと仕事の両立支援、従業員のキャリア開発
地域社会への貢献	まちや河・海の自然の保護活動、従業員のボランティア支援、地域とのコミュニケーション
コンプライアンス・ガバナンス	コンプラ体制の構築、デジタル技術の活用

株式会社高福組 SDGs宣言書

当社は、国際連合で採択された持続可能な開発目標（SDGs）の達成に、以下のマテリアリティ（重要課題）への取り組みを通じて貢献します。



2022年1月8日

株式会社高福組

代表取締役社長 上野 靖仁

マテリアリティ（重要課題）

環境の保全

環境保全を意識した持続的な資源循環に取り組むことで、八幡平の大自然を守り、次世代へつなぎます。

▼ 目標・取り組み内容

- ・ 地域由来の地熱発電の維持・管理を通じて脱炭素に貢献
- ・ 建設現場における適切な廃棄物リサイクルを推進
- ・ 社内・現場共に工程管理を徹底し資材の無駄を削減



従業員の働きがい

従来の建設業から新しい建設業へ、働き甲斐のある職場環境を実現し、従業員の生活と安定を守ります。

▼ 目標・取り組み内容

- ・ 計画年休の設定や有給取得率80%以上を目標とする
- ・ 男性の育休取得率の向上
- ・ 人事評価制度を通じた資格取得を推奨し、スキルアップを図る



地域社会への貢献

地域共生・地域連携、地域の守り人として、地域の発展の一端を担う企業を目指します。

▼ 目標・取り組み内容

- ・ 観光立市である八幡平市を維持するため、美化保全への取り組み
- ・ ゴミ拾いや除草活動などボランティア活動に積極的に参加
- ・ 小学校での「重機体験学習」を継続し、地域事業へ参画

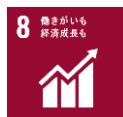


コンプライアンス・ガバナンス

八幡平の大自然と共に歩んだ創業100年の実績を誇りに、持続的なコンプライアンス体制を構築します。

▼ 目標・取り組み内容

- ・ コンプライアンス体制を構築し、次の100年へ繋いでいく
- ・ IT活用を推進し、業務の効率化を図る



北日本銀行

【企画・制作協力：株式会社日経リサーチ「SDGs経営推進プロジェクト」】